

I. 次のカタカナを漢字になおしなさい。

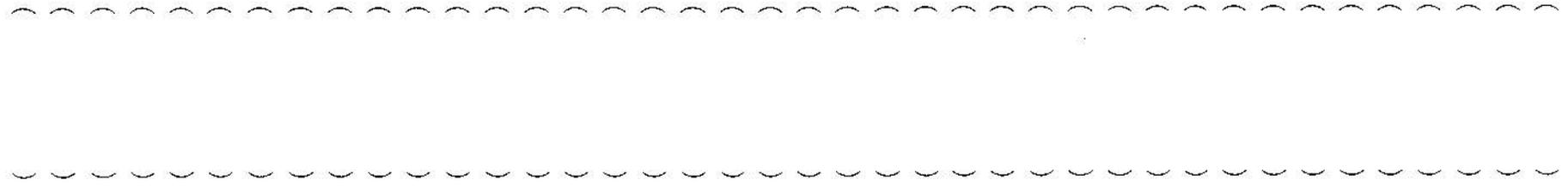
- | | | | |
|-----|----------------|---|----|
| 一. | 単調な話にアきた。 | (| 飽 |
| 二. | アイセキの情あふれる手紙。 | (| 愛惜 |
| 三. | アイセキの念に堪えない。 | (| 哀惜 |
| 四. | 心からアイトウの意を表す。 | (| 哀悼 |
| 五. | 夜空をアオギ見る。 | (| 仰 |
| 六. | アカツキの空を仰ぐ。 | (| 暁 |
| 七. | 固いアクシユを交わす。 | (| 握手 |
| 八. | 便所のアクシユウを消す。 | (| 悪臭 |
| 九. | アクタイをつく。 | (| 悪態 |
| 一〇. | アシナみをそろえる。 | (| 足並 |
| 一一. | 銀行に金をアズける。 | (| 預 |
| 一二. | アットウ的な勝利を収める。 | (| 圧倒 |
| 一三. | この家はアマモリがする。 | (| 雨漏 |
| 一四. | 漢字の書きアヤマリ。 | (| 誤 |
| 一五. | アンイに妥協したくない。 | (| 安易 |
| 一六. | 船がアンシヨウに乗り上げる。 | (| 暗礁 |
| 一七. | 国家のアンタイを願う。 | (| 安泰 |
| 一八. | 友人間のアンモクの了解。 | (| 暗黙 |
| 一九. | イアン旅行に行く。 | (| 慰安 |
| 二〇. | 大声でイカクした。 | (| 威嚇 |
| 二一. | 先人のイギヨウを偲ぶ。 | (| 偉業 |
| 二二. | イゲンのある態度。 | (| 威嚴 |
| 二三. | イシヤ料を請求する。 | (| 慰謝 |
| 二四. | 権限をイジヨウする。 | (| 委讓 |
| 二五. | 明治イシンは日本の夜明け。 | (| 維新 |
| 二六. | イジンの伝記を読む。 | (| 偉人 |
| 二七. | イゼン行方不明のままだ。 | (| 依然 |
| 二八. | イソガしく立ち働く。 | (| 忙 |
| 二九. | イチヨウの具合が悪い。 | (| 胃腸 |
| 三〇. | 門下からイツザイが輩出する。 | (| 逸材 |
| 三一. | 船はイッシユンにして没した。 | (| 一瞬 |
| 三二. | 満場イッチで可決する。 | (| 一致 |
| 三三. | 暗い空にイナズマが走った。 | (| 稲妻 |
| 三四. | イナホが風になびく。 | (| 稲穂 |
| 三五. | イホウ行為を取り締まる。 | (| 違法 |
| 三六. | 親のイマシめを守る。 | (| 戒 |
| 三七. | 戦災孤児をイモンする。 | (| 慰問 |
| 三八. | イヨウを誇る美術館だ。 | (| 威容 |
| 三九. | 仕事のイライを受ける。 | (| 依頼 |
| 四〇. | 家督を譲ってインキョした。 | (| 隱居 |

八一	オクバが痛み始めた。	(奥
八二	村に産業がオコる。	(興
八三	復習をオコタる。	(怠
八四	オソザきの桜が花を付けた。	(遅
八五	笛吹けどオドらず。	(咲
八六	台風が勢力がオトロえる。	(踊
八七	風の音にオドロカされる。	(驚
八八	期待は彼女のオモニになった。	(重
八九	被害は広範囲にオヨんだ。	(荷
九〇	自然のオンケイに浴する。	(及
九一	オンケン思想の持ち主。	(恩
九二	彼はオンジュンな人柄だった。	(恵
九三	賞金をカける。	(温
九四	一人で二役をカねる。	(順
九五	船でカイキヨウをわたった。	(兼
九六	荒れ地をカイコンする。	(海
九七	駅のカイサツを通る。	(峡
九八	費用をガイサンする。	(開
九九	財閥がカイタイされた。	(墾
一〇〇	ガイタンに堪えない世相。	(改
一〇一	教科書をカイテイする。	(札
一〇二	他人の争いにカイニユウする。	(概
一〇三	魚のカイボウ実験。	(算
一〇四	カイリツが厳しい。	(改
一〇五	文学ガイロンを読む。	(札
一〇六	日章旗をカカげる。	(概
一〇七	物語はカキヨウに入った。	(論
一〇八	これはカクウの話だ。	(掲
一〇九	核のカクサンを防止する。	(戒
一一〇	カクシキのある家柄。	(律
一一一	政党間のカクシツは根深い。	(解
一一二	これが正しいとカクシンする。	(剖
一一三	事件のカクシンをつく。	(介
一一四	建物のカクチヨウ工事をする。	(入
一一五	賞金をカクトクした。	(改
一一六	ガクフを見て歌う。	(訂
一一七	患者をカクリする。	(慨
一一八	選外カサクの小説。	(嘆
一一九	自意識がカジョウだ。	(解
一二〇	鼻カゼをひく。	(剖
		(介
		(入
		(改
		(訂
		(慨
		(嘆
		(解
		(体
		(概
		(算
		(改
		(札
		(開
		(墾
		(海
		(峡
		(兼
		(懸
		(温
		(順
		(穩
		(健
		(恩
		(恵
		(及
		(重
		(荷
		(驚
		(衰
		(踊
		(遲
		(咲
		(怠
		(興
		(奥
		(園
		(風
		(邪
		(過
		(刺
		(佳
		(作
		(隔
		(離
		(楽
		(譜
		(獲
		(得
		(拈
		(張
		(核
		(心
		(確
		(信
		(確
		(執
		(格
		(式
		(拈
		(散
		(架
		(空
		(佳
		(境
		(掲
		(論
		(概
		(戒
		(律
		(解
		(剖
		(介
		(入
		(改
		(訂
		(慨
		(嘆
		(解
		(体
		(概
		(算
		(改
		(札
		(開
		(墾
		(海
		(峡
		(兼
		(懸
		(温
		(順
		(穩
		(健
		(恩
		(恵
		(及
		(重
		(荷
		(驚
		(衰
		(踊
		(遲
		(咲
		(怠
		(興
		(奥
		(園

一一一	野球の守備がカタい。	(堅
一一二	想像するにカタくない。	(難
一一三	両者の利益にガツチする契約だ。	(合致
一一四	高僧は赤ら顔でカッパした。	(喝破
一一五	高校のカテイを終えた。	(課程
一一六	時代はカト期だった。	(過渡
一一七	カヘイ価値が変動する。	(貨幣
一一八	ガマンするにも限度がある。	(我慢
一二九	彼はカモクな人間だ。	(寡黙
一三〇	ガロウで絵を買う。	(画廊
一三一	のどのカワきをいやす。	(渴
一三二	代金を郵便カワセで送る。	(為替
一三三	軍隊のカンエツ式を行う。	(観閲
一三四	カンガイ無量の人生だ。	(感慨
一三五	この仕事は警察のカンカッだ。	(管轄
一三六	誠にカンガンの至りです。	(汗顔
一三七	カンキョウ汚染が進む。	(環境
一三八	新入生のカンゲイ会。	(歓迎
一三九	利益を消費者にカンゲンする。	(還元
一四〇	行動をカンシされる。	(監視
一四一	同窓会のカンジを引き受けた。	(幹事
一四二	カンジャクな山寺を訪ねる。	(閑寂
一四三	障害を越えてカンスイした。	(完遂
一四四	病原菌にカンセンした。	(感染
一四五	盆地はカンダンの差が激しい。	(寒暖
一四六	遠くの地震もカンチできる。	(感知
一四七	一切カンチしないつもりだ。	(関知
一四八	ガンチクのある言葉だ。	(含蓄
一四九	寶石をカンテイする。	(鑑定
一五〇	初志をカンテツする。	(貫徹
一五一	こればかりはカンニンできぬ。	(堪忍
一五二	勝利にカンパイする。	(乾杯
一五三	彼女は店のカンバン娘だ。	(看板
一五四	カンベンしてもらいたい。	(勘弁
一五五	地盤がカンボツした。	(陥没
一五六	カンマンな動作で作業する。	(緩慢
一五七	証人カンモンを受ける。	(喚問
一五八	保険のカンユウに歩く。	(勧誘
一五九	鉄分をガンユウする。	(含有
一六〇	カンヨウ植物を飾る。	(観葉

一六一	実にカンリョウ的な態度だ。	(官僚
一六二	優勝者がカンルイにむせぶ。	(感涙
一六三	カンレイにならう。	(慣例
一六四	公定歩合がカンワされた。	(緩和
一六五	丁寧な口のキき方をする。	(利
一六六	仏にキエする。	(帰依
一六七	新進キエイの評論家。	(気鋭
一六八	キオクが定かでない。	(記憶
一六九	キカ学を勉強する。	(幾何
一七〇	キガ状態に陥る。	(飢餓
一七一	実にキカイな事件だった。	(奇怪
一七二	キカク会議に出席する。	(企画
一七三	同人誌にギキョクを載せる。	(戯曲
一七四	天候回復のキザしがある。	(兆
一七五	キジョウの空論はよせ。	(机上
一七六	キセキ的に助かった。	(奇跡
一七七	キノウ天外な計画だ。	(奇想
一七八	キツエン室で煙草を吸う。	(喫煙
一七九	キツサ店で本を読む。	(喫茶
一八〇	キツスイの江戸っ子だ。	(生粋
一八一	合格のキツポウを受け取る。	(吉報
一八二	厳しくキツモンした。	(詰問
一八三	月へ行くキドウに乗る。	(軌道
一八四	珍しくキトクな方だ。	(奇特
一八五	人心と世相のキビをつかみとる。	(機微
一八六	キボの大きい工事だ。	(規模
一八七	実にキミョウな出来事だった。	(奇妙
一八八	自分のギムを果たす。	(義務
一八九	キモのすわった人だ。	(肝
一九〇	事故の原因にギモンが残る。	(疑問
一九一	動物をギャクタイするな。	(虐待
一九二	夏期キュウカをとる。	(休暇
一九三	キュウキュウ車を呼ぶ。	(救急
一九四	一時間だけキュウケイする。	(休憩
一九五	選手の負傷でキュウチに陥る。	(窮地
一九六	生活がキュウハクする。	(窮迫
一九七	真相のキュウメイ。	(究明
一九八	発展にキヨする。	(寄与
一九九	作家のキョウグウを調べる。	(境遇
二〇〇	液体がギョウコした。	(凝固

- 二〇一 一点をギョウシする。
- 二〇二 恐ろしいギョウソウでにらんだ。
- 二〇三 びっくりギョウテンする。
- 二〇四 暗闇にキョウフ心がつのである。
- 二〇五 キョウミも失せた。
- 二〇六 人生をキョウラクする。
- 二〇七 キョウガクの収入がある。
- 二〇八 キョウクタンに嫌う。
- 二〇九 美のキョクチに達する。
- 二一〇 現代絵画のキョウショウ。
- 二一一 キョウセイを張る。
- 二一二 敵のキョテンを占領した。
- 二一三 キョドウ不審な男だ。
- 二一四 キリに霞む波止場。
- 二一五 キリツを保とう。
- 二一六 人生のキロに立たされる。
- 二一七 キロク的な寒さだ。
- 二一八 キンシン処分を受ける。
- 二一九 キンセイのとれた身体。
- 二二〇 東西のキンチョウ緩和。
- 二二一 国際関係がキンパクする。
- 二二二 彼はキンペンな学生だ。
- 二二三 内容をギンミする。
- 二二四 キンミツな連絡をとる。
- 二二五 練習をくり返す。
- 二二六 失言をクいる。
- 二二七 グウゾウ崇拜の宗教。
- 二二八 クウランを埋める。
- 二二九 彼はクジュウの表情を見せた。
- 二三〇 害虫をクジヨする。
- 三三一 岩がクダけ散った。
- 三三二 グチをこぼす。
- 三三三 クチキは柱にならない。
- 三三四 演説のクチョウで話す。
- 三三五 光がクッセツする。
- 三三六 権力にクックプクしない。
- 三三七 他人にクドクを施す。
- 三三八 クヤし涙が流れる。
- 三三九 祖先をクヨウする。
- 三四〇 クワしい解説付きの問題集。



- 凝視
- 形相
- 仰天
- 恐怖
- 興味
- 享楽
- 巨額
- 極端
- 極致
- 巨匠
- 虚勢
- 拠点
- 挙動
- 霧
- 規律
- 歧路
- 記録
- 謹慎
- 均整
- 緊張
- 緊迫
- 勤勉
- 吟味
- 緊密
- 繰
- 悔
- 偶像
- 空欄
- 苦渋
- 駆除
- 碎
- 愚痴
- 朽木
- 口調
- 屈折
- 屈服
- 功德
- 悔
- 供養
- 詳

二四一	事のケイイを調べる。	(経緯
二四二	ケイソツな行動をとる。	(軽率
二四三	神社のケイダイに鳩が群れる。	(境内
二四四	夜の街にケイテキが響く。	(警笛
二四五	ケイハクな言葉をはく。	(軽薄
二四六	ケイバツに処せられた。	(刑罰
二四七	日本文学のケイフを調べる。	(系譜
二四八	彼の努力にケイフクする。	(敬服
二四九	先輩をケイボする。	(敬慕
二五〇	国旗をケイヨウする。	(掲揚
二五一	よいケイヨウ詞が思い当たらない。	(形容
二五二	まんまとケイリヤクに陥る。	(計略
二五三	ケガの功名で案外うまくいった。	(怪我
二五四	伝統をケガすな。	(汚
二五五	選手たちをゲキレイする。	(激励
二五六	念入りにケシヨウする。	(化粧
二五七	鉛筆をケズる。	(削
二五八	ケツサクな映画ができた。	(傑作
二五九	ケツタクして悪事を犯す。	(結託
二六〇	金銭面ではケツペキな人だ。	(潔癖
二六一	ゲネツ剤を服用した。	(解熱
二六二	米の減収がケネンされる。	(懸念
二六三	人のいるケハイを感じる。	(気配
二六四	ケモノ道が細く続く。	(獣
二六五	彼はケネイある医者だ。	(権威
二六六	ゲンカクな教育を受ける。	(厳格
二六七	そこまではゲンキユウしない。	(言及
二六八	ケンキヨな態度。	(謙虚
二六九	雑誌のゲンコウを書く。	(原稿
二七〇	兄としての自覚をケンジする。	(堅持
二七一	自己ケンジ欲の強い人だ。	(顕示
二七二	ゲンジュウに注意された。	(嚴重
二七三	ゲンシユクに儀式を執り行う。	(嚴肅
二七四	ケンジヨウの美德を重んじる。	(謙讓
二七五	ケンシンの看病をする。	(献身
二七六	病院でケンシンを受ける。	(検診
二七七	水道のケンシンをする。	(検針
二七八	楽器でゲンソウ即興曲を弾く。	(幻想
二七九	ケンチョな功績を修めた。	(顕著
二八〇	前向きの姿勢でケントウする。	(検討

二八一	合格ケンナイに入る。	(圈内
二八二	ゲンバツに処せられる。	(嚴罰
二八三	ケンピ鏡で觀察する。	(顕微
二八四	ケンメイな方法だ。	(賢明
二八五	ケンメイに力走する。	(懸命
二八六	ゲンメツの悲哀を感じる。	(幻滅
二八七	一ケンヤに住む。	(軒家
二八八	ケンヤクして金を使う。	(儉約
二八九	朝昼ケンヨウの食事。	(兼用
二九〇	コイする心に上下の隔てなし。	(恋
二九一	コウカイ先に立たず。	(後悔
二九二	野球のコウカン試合。	(交歓
二九三	相手国にコウギする。	(抗議
二九四	国民はコウキユウ平和を願う。	(恒久
二九五	社会福祉にコウケンする。	(貢獻
二九六	コウコの憂いなし。	(後顧
二九七	満点を取るとゴウゴした。	(豪語
二九八	コウゴウ陛下に謁見する。	(皇后
二九九	期待と不安がコウサクする。	(交錯
三〇〇	実験結果にコウサツを加える。	(考察
三〇一	コウサンの白旗を振る。	(降参
三〇二	税金をコウジョされる。	(控除
三〇三	改心してコウセイを誓う。	(更生
三〇四	偉大なコウセキを残す。	(功績
三〇五	コウセツは問題ではない。	(巧拙
三〇六	高等裁判所にコウソする。	(控訴
三〇七	内部のコウゾウを調べる。	(構造
三〇八	掃除の当番をコウタイしたい。	(交代
三〇九	売上金をゴウダツされた。	(強奪
三一〇	頬がコウチヨウする。	(紅潮
三一〇	彼の説をコウテイする。	(肯定
三一〇	古代中国の秦の始コウテイ。	(皇帝
三一〇	郊外にゴウテイを建てた。	(豪邸
三一〇	大臣のコウテツが行われた。	(更迭
三一〇	物価がコウトウする。	(高騰
三一〇	生徒がコウドウに集まる。	(講堂
三一〇	いまだコウフンさめやらず。	(興奮
三一〇	市役所のコウホウ課に勤める。	(広報
三一〇	国家のコウボウにかかわる。	(興亡
三一〇	コウミョウな罫にはまる。	(巧妙

三六一	布をサイダンする。	(裁断
三六二	試験のサイテンをする。	(採点
三六三	茶をサイバイする。	(栽培
三六四	家庭科でサイホウを習う。	(裁縫
三六五	サイマツの助け合い運動。	(歳末
三六六	川の流れにサカらう。	(逆
三六七	サカズキを交わす。	(杯
三六八	宇宙の神秘をサグる。	(探
三六九	サクイが明らかな犯罪。	(作為
三七〇	巻末のサクインを見る。	(索引
三七一	時代サクゴな考え。	(錯誤
三七二	無駄な文章をサクジョする。	(削除
三七三	客をザシキにあげる。	(座敷
三七四	船がザシヨウした。	(座礁
三七五	優勝杯をサズける。	(授
三七六	地方へサセンされる。	(左遷
三七七	大体のサツしはつく。	(察
三七八	記念写真をサツエイする。	(撮影
三七九	サツカクをおこした。	(錯覚
三八〇	包帯をサッキン消毒する。	(殺菌
三八一	ザットウに紛れる。	(雑踏
三八二	紅茶にサトウを入れる。	(砂糖
三八三	サナエを植える。	(早苗
三八四	サムライの切り捨てごめん。	(侍
三八五	薬はサユで飲むのが良い。	(白湯
三八六	努力をサラに続ける。	(更
三八七	胸サワギがする。	(騒
三八八	ザンギャクな行為にでる。	(残虐
三八九	ザンコクな処置。	(残酷
三九〇	計画はザンジ中止する。	(暫時
三九一	仕事がサンセキする。	(山積
三九二	ザンテイ予算を組む。	(暫定
三九三	軍備強化のサンピを問う。	(賛否
三九四	羊をシイクする。	(飼育
三九五	他人に甘える姿勢をジカイする。	(自戒
三九六	軍部がシキ権を握る。	(指揮
三九七	ジギに適した挨拶。	(時宜
三九八	犯行をジキョウした。	(自供
三九九	シギンを習い始めた。	(詩吟
四〇〇	シグレがしとしと降る。	(時雨

四四一	これはシュウチの事実だ。	(周知
四四二	シュウトウ綿密な計画を練る。	(周到
四四三	シュウトク物を届ける。	(拾得
四四四	技術をシュウトクする。	(修得
四四五	シュウネン深くつけまわす。	(執念
四四六	シュウワイ事件が発覚する。	(收賄
四四七	シュエンを張つて祝う。	(酒宴
四四八	武者シュギョウの旅に出る。	(修行
四四九	花嫁シュギョウに励む。	(修業
四五〇	車の運転にジユクタツする。	(熟達
四五一	ジユクレンした職人だ。	(熟練
四五二	シユクン打を放つ。	(殊勲
四五三	シユコウを凝らす。	(趣向
四五四	話のシユシを正確に把握する。	(主旨
四五五	シユシャ選択して決める。	(取捨
四五六	もつと良いシユダンはないか。	(手段
四五七	無実をシユチヨウする。	(主張
四五八	シユビ良く合格できた。	(首尾
四五九	園芸のシユミをもつ。	(趣味
四六〇	年輪でジュレイを調べる。	(樹齡
四六一	雨天のためジュンエンになった。	(順延
四六二	血液のジュンカンを促す。	(循環
四六三	規則をジュンシユする。	(遵守
四六四	開店のジュンピをする。	(準備
四六五	シヨウ末節にとらわれるな。	(枝葉
四六六	部下をシヨウアクする。	(掌握
四六七	自己シヨウウカイする。	(紹介
四六八	不明な点をシヨウウカイする。	(照会
四六九	本国へシヨウウカンされた。	(召還
四七〇	シヨウウギを指す。	(将棋
四七一	ジヨウキを逸する言動。	(常軌
四七二	杓子ジヨウウギなやり方だ。	(定規
四七三	シヨウゲキ的な事件。	(衝撃
四七四	シヨウコ書類を押収する。	(証拠
四七五	シヨウサイな報告を受ける。	(詳細
四七六	ジヨウザイの薬を飲む。	(錠剤
四七七	長い間の念願がジヨウジュする。	(成就
四七八	シヨウジン料理を食べる。	(精進
四七九	シヨウソウの念にかられる。	(焦燥
四八〇	母のシヨウゾウ画をかける。	(肖像

四八一	友人を食事にシヨウタイする。	(招待
四八二	先生のシヨウダクを得る。	(承諾
四八三	彼はジヨウダンがうまい。	(冗談
四八四	ジヨウチヨウの安定を欠く。	(情緒
四八五	失恋に意気シヨウチンする。	(消沈
四八六	車が木にシヨウトツした。	(衝突
四八七	会長のシヨウニンが必要だ。	(承認
四八八	水分がジヨウハツする。	(蒸発
四八九	正真シヨウメイの本物だ。	(正銘
四九〇	自然にシヨウメツした。	(消滅
四九一	体力がシヨウモウする。	(消耗
四九二	シヨクセキを全うする。	(職責
四九三	時間講師をシヨクタクする。	(囑託
四九四	シヨクリヨウが欠乏する。	(食糧
四九五	美しいジヨウケイ詩を作る。	(叙景
四九六	シヨハンの事情を考慮した計画。	(諸般
四九七	書類にシヨメイする。	(署名
四九八	茶をシヨモウする。	(所望
四九九	家畜にシリヨウを与える。	(飼料
五〇〇	なにかシンエンな意味がある。	(深遠
五〇一	シンクの大優勝旗。	(真紅
五〇二	シンケンな口調で語る。	(真剣
五〇三	シンコウ心が篤い。	(信仰
五〇四	シンコクな悩みがある。	(深刻
五〇五	入院患者をシンサツする。	(診察
五〇六	世のシンサンをなめて生きる。	(辛酸
五〇七	かれはジンジヨウな男ではない。	(尋常
五〇八	シンシヨクを共にする。	(寢食
五〇九	欧米文化にシンスイする。	(心酔
五一〇	シンセンな空気を吸う。	(新鮮
五一一	ジンソクに処理を終える。	(迅速
五一二	激しい運動でジンタイを切る。	(勒帶
五一三	シンチヨウに判断する。	(慎重
五一四	意味シンチヨウな言葉。	(深長
五一五	欧米文化がシントウした。	(浸透
五一六	宇宙のシンピに魅せられる。	(神秘
五一七	一日もシンボウできない。	(辛抱
五一八	警官に不審ジンモンを受ける。	(尋問
五一九	生徒のシンライが厚い。	(信賴
五二〇	村の発展にジンリヨクする。	(尽力

五二一	船は西にシンロをとった。	進路
五二二	スいも甘いもかみわけた。	酸
五二三	スミきつた秋の空。	澄
五二四	二色ズりの参考書。	刷
五二五	事態のスイイを見守る。	推移
五二六	任務をスイコウする。	遂行
五二七	神経スイジャクになる。	衰弱
五二八	級長にスイセンされる。	推薦
五二九	行進曲をスイソウする。	吹奏
五三〇	徒然草はズイヒツである。	隨筆
五三一	十分なスイミン時間をとる。	睡眠
五三二	スウコウな精神の持ち主。	崇高
五三三	スクいようのない人だ。	救
五三四	スミやかに避難せよ。	速
五三五	スミエのような景色。	墨絵
五三六	観察眼がスルドい。	鋭
五三七	スンカを惜しむ。	寸暇
五三八	年のセが押し迫る。	瀬
五三九	セイイをもつて事にあたれ。	誠意
五四〇	セイガン書を提出する。	請願
五四一	代金のセイキュウをする。	請求
五四二	セイケツな感じの青年だ。	清潔
五四三	セイコン尽き果てた。	精根
五四四	セイコン込めた作品だ。	精魂
五四五	夜のセイジャクを破る。	静寂
五四六	セイシユクに願います。	静粛
五四七	セイジ ヨウな空気を吸う。	清浄
五四八	教室をセイソウをする。	清掃
五四九	野生の狼がセイソクする島。	生息
五五〇	セイテン白日の身。	青天
五五一	セイヒンに甘んじる。	清貧
五五二	おセイボに商品券を贈る。	歳暮
五五三	セキジツの面影はない。	昔日
五五四	自分でセキニンをとる。	責任
五五五	一点差でセキハイする。	惜敗
五五六	セキベツの情がこみ上げる。	惜別
五五七	思わずゼックした。	絶句
五五八	予算をセツゲンする。	節減
五五九	ゼッサンを博した映画。	絶賛
五六〇	栄養分をセツシュする。	摂取

五六一	天然痘の予防セツシュ。	()	接種
五六二	予算のセツシヨウをする。	()	折衝
五六三	むごいセツシヨウはやめよ。	()	殺生
五六四	次の試合でセツジヨクを果たす。	()	雪辱
五六五	客をセツタイする。	()	接待
五六六	和洋をセツチュウした文化。	()	折衷
五六七	セツビが整う。	()	設備
五六八	自然のセツリに従う。	()	撰理
五六九	セツレツな文章。	()	拙劣
五七〇	彼の説をゼニンする。	()	是非
五七一	物事のゼヒを見極める。	()	是認
五七二	入学試験がセマる。	()	迫
五七三	食物セインをとる。	()	織維
五七四	飛行機がセンカイする。	()	旋回
五七五	天皇の人間センゲン。	()	宣言
五七六	センサイな神経の持ち主だ。	()	纖細
五七七	条例はゼンジ改められよう。	()	漸次
五七八	センパクの安全な運行を祈る。	()	船舶
五七九	犯人がセンプクしていた場所。	()	潜伏
五八〇	美しく力強いセンリツの曲だ。	()	旋律
五八一	敵陣をセンリヨウする。	()	占領
五八二	薬が効をソウした。	()	奏
五八三	条約のソウアンを練る。	()	草案
五八四	ソウイを凝らした作品。	()	創意
五八五	激しいゾウオが渦巻く。	()	憎悪
五八六	ひどいソウオンだ。	()	騒音
五八七	記念品をゾウテイする。	()	贈呈
五八八	ソウナン者を救出する。	()	遭難
五八九	ソウレツな最期を遂げる。	()	壮烈
五九〇	村人からソガイされる。	()	疎外
五九一	時代にソクオウする。	()	即応
五九二	野菜をソクセイ栽培する。	()	促成
五九三	ソクダンを下せない。	()	即断
五九四	自由をソクバクされたくない。	()	束縛
五九五	敵の侵入をソシする。	()	阻止
五九六	救済ソチを待つ。	()	措置
五九七	意思のソツウをはかる。	()	疎通
五九八	ソツチヨクな意見を述べる。	()	率直
五九九	ソナえあれば憂いなし。	()	備
六〇〇	仏前に花をソナえる。	()	供

六〇一	車がソンシヨウを受ける。	(損傷
六〇二	互いにソンチヨウし合う。	(尊重
六〇三	日曜はタイガイ家にいます。	(大概
六〇四	自宅でタイキしている。	(待機
六〇五	タイグウを改善する。	(待遇
六〇六	応援団の大ダイコが鳴る。	(太鼓
六〇七	予算のタイコウを決める。	(大綱
六〇八	英国にタイザイする。	(滞在
六〇九	おなかのタイジが動き出す。	(胎児
六一〇	金銭のタイシヤクは避けたい。	(貸借
六一一	貿易の自由化にタイシヨする。	(対処
六一二	児童をタイシヨウとした劇。	(対象
六一三	有利なタイセイになる。	(体勢
六一四	タイダな生活を送る。	(怠惰
六一五	新しい勢力がタイトウする。	(台頭
六一六	税金をタイノウする。	(滞納
六一七	職務にタイマンド。	(怠慢
六一八	郵便物がタイリユウする。	(滞留
六一九	道路に木がタオれている。	(倒
六二〇	彼の意見にダキヨウする。	(妥協
六二一	タクエツした演技力だ。	(卓越
六二二	タクバツな技術を身につけた。	(卓抜
六二三	団体交渉がダケツした。	(妥結
六二四	病とタタカウ。	(闘
六二五	捕虜をダツカイできた。	(奪回
六二六	タツキユウの試合がある。	(卓球
六二七	タツシヤな老人だ。	(達者
六二八	ひもをタテヨコに結ぶ。	(縦横
六二九	タナからぼた餅。	(棚
六三〇	古い習慣をダハする。	(打破
六三一	ダラクした生活を送る。	(墮落
六三二	病人をタンカで運ぶ。	(担架
六三三	裁判官をダンガイする。	(弾劾
六三四	タンジヨウ日を祝う。	(誕生
六三五	国交がダンゼツした。	(断絶
六三六	思わずタンソクを漏らす。	(嘆息
六三七	ダンソン女卑の風潮。	(男尊
六三八	ダンチヨウの思いである。	(断腸
六三九	犯人とダンテイされた。	(断定
六四〇	タンネンに漢字を書く。	(丹念

六四一	社会をタンボウする。	(探訪
六四二	心身をタンレンする。	(鍛錬
六四三	必勝を神にチカウ。	(誓
六四四	将来をチギリあう。	(契
六四五	その本はチクジ発行される。	(逐次
六四六	授業にはチコクしたくない。	(遅刻
六四七	ひどいチジヨクを受けた。	(恥辱
六四八	車間距離をチヂめる。	(縮
六四九	社会のチツジヨを乱す。	(秩序
六五〇	煙でチツソク死する。	(窒息
六五一	チャクガン点がよい。	(着眼
六五二	親のチュウコクを聞く。	(忠告
六五三	争いをチュウサイする。	(仲裁
六五四	チュウシヤは昔から嫌いだ。	(注射
六五五	他人をチュウシヨウするな。	(中傷
六五六	貨幣をチュウゾウする。	(铸造
六五七	山のチュウフクで休む。	(中腹
六五八	チュウヨウの道を守る。	(中庸
六五九	連合軍がチュウリュウする。	(駐留
六六〇	チュウカイ処分に付す。	(懲戒
六六一	景気好転のチュウコウがある。	(兆候
六六二	葬儀でチュウジを述べる。	(弔辞
六六三	チュウシユウを魅了する。	(聴衆
六六四	租税をチュウシユウする。	(徴収
六六五	意見のチュウセイを凶る。	(調整
六六六	重いチュウバツを受ける。	(懲罰
六六七	敬語のチュウフクを避ける。	(重復
六六八	昔からチュウホウがられる。	(重宝
六六九	チュウヤクの選手に選ばれた。	(跳躍
六七〇	チュウキンが倍に殖えた。	(貯金
六七一	食糧をチュウゾウする。	(貯蔵
六七二	円のチュウツケイを計算する。	(直径
六七三	チュウメイな学者に会う。	(著名
六七四	病人のチリヨウにあたる。	(治療
六七五	反乱軍をチンアツする。	(鎮圧
六七六	火災がチンカした。	(鎮火
六七七	遠来のチンキヤクをもてなす。	(珍客
六七八	法廷でのチンジュツ。	(陳述
六七九	チンセイ劑を投与した。	(鎮静
六八〇	長いチンモクが続く。	(沈黙

六八一	作品をチンレツする。	(陳列
六八二	家督をつぐ。	(繼
六八三	茶の新芽をつむ。	(摘
六八四	相手にツめ寄つて問ひだした。	(詰
六八五	他人に親切をつくす。	(尽
六八六	朝方眠りにツいた。	(就
六八七	無駄金をツイやす。	(費
六八八	青春の日をツイオクする。	(追憶
六八九	飛行機がツイラクする。	(墜落
六九〇	ツウキン帰りの会社員。	(通勤
六九一	ツウコンの極みだ。	(痛恨
六九二	損失をツグナいたい。	(償
六九三	寄付金をツノる。	(募
六九四	鳥がツバサを休める。	(翼
六九五	庭は五十ツボほどある。	(坪
六九六	作物をツユシモから守る。	(露霜
六九七	ツルギを振りかざす。	(劍
六九八	問題をテイキする。	(提起
六九九	他企業とテイケイする。	(提携
七〇〇	平和条約をテイケツする。	(締結
七〇一	テイサイをつくろう。	(体裁
七〇二	テイシユクな妻を持つ。	(貞淑
七〇三	前言をテイセイする。	(訂正
七〇四	工事の初めにテイソを据える。	(定礎
七〇五	テイネイに説明する。	(丁寧
七〇六	河川にテイボウを築く。	(堤防
七〇七	それはテキギに判断してほしい。	(適宜
七〇八	獲物にテキチユウさせる。	(的中
七〇九	脱税をテキハツする。	(摘発
七一〇	問題はテギワよく処理された。	(手際
七一一	障害物をテツキヨする。	(撤去
七一二	統制をテツパイする。	(撤廢
七一三	テツヤの受験勉強が続く。	(徹夜
七一四	テブクロを編む。	(手袋
七一五	出発前のテンコをとる。	(点呼
七一六	作文をテンサクする。	(添削
七一七	テンプの才能の持ち主だ。	(天賦
七一八	別紙に明細書をテンプする。	(添付
七一九	列車がテンプクした。	(転覆
七二〇	テンポを借りて商売する。	(店舗

七二一	テンラン会で入選した。	(展覧
七二二	任務をやりトげた。	(遂
七二三	旅先の宿にトまる。	(泊
七二四	家屋がトウカイする。	(倒壊
七二五	トウガイ事項を書き込む。	(当該
七二六	物価がトウキする。	(騰貴
七二七	現地をトウサする。	(踏査
七二八	船に資材をトウサイする。	(搭載
七二九	不況でトウサンする会社が多い。	(倒産
七三〇	音楽にトウスイする。	(陶醉
七三一	物価をトウセイする。	(統制
七三二	トウゼンの結果だ。	(当然
七三三	ドウタイ着陸に成功した。	(胴体
七三四	二人の会話をトウチヨウした。	(盜聴
七三五	トウトツな質問を受ける。	(唐突
七三六	失望して現実からトウヒする。	(逃避
七三七	戸籍トウホンを取り寄せる。	(謄本
七三八	無色トウメイな水晶。	(透明
七三九	気持ちのドウヨウを鎮める。	(動揺
七四〇	子供とドウヨウを歌う。	(童謡
七四一	ドキヨウのよい男だ。	(度胸
七四二	市場をドクセンする。	(独占
七四三	トクメイで投書した。	(匿名
七四四	留学生としてトコウしる。	(渡航
七四五	雪が降って交通がトゼツした。	(途絶
七四六	看板をトソウする。	(塗装
七四七	真情をトロする。	(吐露
七四八	努力もトロウに帰した。	(徒勞
七四九	ドンテンの日が続く。	(曇天
七五〇	ナエの発育がよい。	(苗
七五一	電話で友をナグサめる。	(慰
七五二	春先にはナダレが起きやすい。	(雪崩
七五三	ナットクがいかない。	(納得
七五四	船がナナめに傾く。	(斜
七五五	他人にナンクセをつけるな。	(難癖
七五六	地盤がナンジャクだ。	(軟弱
七五七	ナンダイをいうな。	(難題
七五八	ナンドに古道具をしまう。	(納戸
七五九	ニガテな科目を復習する。	(苦手
七六〇	政治の主導権をニギる。	(握

七六一	ニクまれっ子世に憚る。	(憎
七六二	ニマメを作る。	(煮豆
七六三	重いニモツを背負う。	(荷物
七六四	ニュージャクな精神の持ち主。	(柔弱
七六五	菩薩のようなニューウワな顔だ。	(柔和
七六六	ニンシキ不足を恥じる。	(認識
七六七	ニンタイ強く返事を待つ。	(忍耐
七六八	舞台衣装を又う。	(縫
七六九	汚れた作業衣を又ぐ。	(脱
七七〇	器に漆を又る。	(塗
七七一	彼はネグセ悪い。	(寝癖
七七二	石炭がネンシヨウする。	(燃燒
七七三	遺体をノウカンする。	(納棺
七七四	容疑がノウコウになる。	(濃厚
七七五	ノウムのため船は欠航だ。	(濃霧
七七六	ノウリヨウ花火大会を見る。	(納涼
七七七	海にノゾむ宿。	(臨
七七八	大変な暴言を聞いたものだ。	(吐
七七九	工場からハイエキが流れる。	(廃液
七八〇	急性ハイエンにかかる。	(肺炎
七八一	双方のバイカイとなる。	(媒介
七八二	古い思想をハイゲキする。	(排撃
七八三	暴力をハイジヨする。	(排除
七八四	ハガネのような肉体だ。	(鋼
七八五	契約はハキされた。	(破棄
七八六	両者の実力はハクチュウだ。	(伯仲
七八七	建物をバクハした。	(爆破
七八八	ハクハツの老人。	(白髪
七八九	万国ハクラン会が開催された。	(博覧
七九〇	ハクリヨクある映像だった。	(迫力
七九一	友好使節団をハケンする。	(派遣
七九二	ハタメにも気の毒だった。	(傍目
七九三	実力はハッキできたと思う。	(發揮
七九四	遺跡をハックツする。	(発掘
七九五	山林をバクサイする。	(伐採
七九六	西洋文化のハツシヨウの地。	(發祥
七九七	ハバツ争いが激しい。	(派閥
七九八	委細をハブいて説明する。	(省
七九九	ハロウ注意報が発令された。	(波浪
八〇〇	世相をハンエイしている。	(反映

八〇一	ハンカ街が長く続く。	(繁華
八〇二	手続きがハンザツで面倒だ。	(煩雜
八〇三	商売がハンジョウする。	(繁盛
八〇四	楽器でバンソウする。	(伴奏
八〇五	草が一面にハンモする。	(繁茂
八〇六	辞書はハンレイを見てから使う。	(凡例
八〇七	ハンレイに従った判決。	(判例
八〇八	ヒキンな例をあげる。	(卑近
八〇九	ヒゴウの死を遂げた。	(非業
八一〇	ヒシヨ地で夏を過ごす。	(避暑
八一	彼女がビシヨウした。	(微笑
八二二	思わず声をヒソめた。	(潜
八二三	ヒソウ感が漂う。	(悲壯
八二四	先生のヒゾウの弟子だ。	(秘蔵
八二五	ヒタンに暮れる日々。	(必需
八二六	生活ヒツジュ品を買い揃える	(筆舌
八二七	ヒツゼツに尽くしがたい。	(匹敵
八二八	彼にヒツテキする者はいない。	(避難
八二九	ヒナン場所を確認する。	(美男
八三〇	ビナン美女もやがて年をとる。	(否認
八三一	事実をヒニンする。	(皮膚
八三二	ヒフがかぶれた。	(疲弊
八三三	民衆のヒヘイは目に余った。	(備忘
八三四	後日のためにビボウ録を書く。	(非凡
八三五	ヒボンな才能を感じさせる。	(描写
八三六	足でヒヨウシをとる。	(拍子
八三七	風景をビヨウシャする。	(表彰
八三八	ヒヨウシヨウ式に列席する。	(漂着
八三九	無人島にヒヨウチャクした。	(漂泊
八四〇	ヒヨウハクの旅に出る。	(避雷
八三一	屋上にヒライ針をつける。	(微力
八三二	ビリヨクを尽くす。	(比類
八三三	ヒルイなき成果だ。	(翻
八三四	日章旗がヒルガエる。	(卑劣
八三五	ヒレツな行為はしない。	(疲勞
八三六	部活でヒロウくんばいする。	(貧困
八三七	ヒンコンな生活に堪える。	(貧弱
八三八	ヒンジャクな体格。	(貧乏
八三九	ピンボウでも幸せな生活。	(踏
八四〇	大地をフみしめる。	(

八四一	フウセツに堪える。	(風雪
八四二	フウゾク小説を面白く読む。	(風俗
八四三	笑う門にはフク来たる。	(福
八四四	フクシ施設を充実させる。	(福祉
八四五	主君にフクジュウする。	(服従
八四六	フクゾウない意見を述べる。	(腹蔵
八四七	身元フシヨウの人物。	(不詳
八四八	工場の事故でフシヨウする。	(負傷
八四九	ブジヨク的な態度をとる。	(侮辱
八五〇	フジン用の時計だ。	(婦人
八五一	何のフゼイもありませんが。	(風情
八五二	自己フタンが大きすぎる。	(負担
八五三	会社のフチンにかかわる。	(浮沈
八五四	新設校にフニンする。	(赴任
八五五	政治がフハイする。	(腐敗
八五六	フヘン妥当な見解だ。	(普遍
八五七	靈魂はフメツである。	(不滅
八五八	フヨウ家族が多い。	(扶養
八五九	フリヨの災難が振りかかる。	(不慮
八六〇	寒さにフルえる。	(震
八六一	火山のフンエンが上がる。	(噴煙
八六二	不当な扱いにフンガイする。	(憤慨
八六三	会議はフンキュウした。	(紛糾
八六四	明治のブンゴウ、夏目漱石。	(文豪
八六五	岩石をフンサイする。	(粉碎
八六六	全集がブンサツで発行される。	(分冊
八六七	成分をブンセキする。	(分析
八六八	粘液をブンピツする。	(分泌
八六九	官僚主義のヘイガイ。	(弊害
八七〇	騒音にはヘイコウする。	(閉口
八七一	工場をヘイサする。	(閉鎖
八七二	常にヘイセイを保つべし。	(平静
八七三	電池をヘイレツにつなぐ。	(並列
八七四	ベンカイしても始まらない。	(弁解
八七五	社会制度をヘンカクする。	(変革
八七六	仕事上のベンギをはかる。	(便宜
八七七	本をヘンキヤクしてきた。	(返却
八七八	考えがヘンキョウに過ぎる。	(偏狹
八七九	借金をヘンサイする。	(返済
八八〇	損害をベンシヨウする。	(弁償

八八一	巧みなベンゼツで説得した。	()	弁舌
八八二	社会がヘンセンする。	()	変遷
八八三	多くの職業をヘンレキした。	()	遍歴
八八四	年賀状の版画をホる。	()	彫
八八五	油田をホる。	()	掘
八八六	ボウインを慎む。	()	暴飲
八八七	秋にはホウエが営まれる。	()	法会
八八八	我軍はボウエイのためにある。	()	防衛
八八九	家庭がホウカイする。	()	崩壊
八九〇	進路をボウガイする。	()	妨害
八九一	ホウガクの中では琴を習った。	()	邦楽
八九二	事態をボウカンする。	()	傍観
八九三	権利をホウキする。	()	放棄
八九四	ボウケン談を語る。	()	冒險
八九五	本は知識のホウコである。	()	宝庫
八九六	ホウコク書を作成する。	()	報告
八九七	仕事にボウサツされる。	()	忙殺
八九八	ホウシ活動に参加した。	()	奉仕
八九九	ボウシをかぶって外出する。	()	帽子
九〇〇	仕事のホウシユウを受け取る。	()	報酬
九〇一	ボウセキ工場を見学する。	()	紡績
九〇二	文章にボウセンを引く。	()	傍線
九〇三	ホウテイで判決を受ける。	()	法廷
九〇四	絵馬をホウノウする。	()	奉納
九〇五	悪をホウムり去る。	()	葬
九〇六	先生のホウモンを受ける。	()	訪問
九〇七	熱いホウヨウを交わす。	()	抱擁
九〇八	ホウヨウ力のある父。	()	包容
九〇九	ボキの専門学校へ通う。	()	簿記
九一〇	害虫をボクメツする。	()	撲滅
九一一	自らポケットを掘る。	()	墓穴
九一二	息子をホコりに思う。	()	誇
九一三	天然記念物をホゴする。	()	保護
九一四	大臣をホサするのが次官だ。	()	補佐
九一五	欠員のホジユウが必要だ。	()	補充
九一六	会員をボシユウする。	()	募集
九一七	道路をホソウする。	()	舗装
九一八	会のホッキ人になる。	()	発起
九一九	ホッサに襲われる。	()	発作
九二〇	芸術にボットウする。	()	没頭

九二一	田畑に肥料をホドコす。	(施
九二二	自由ホンポウに暮らす。	(奔放
九二三	洋書をホンヤクする。	(翻訳
九二四	マイゴの名が放送される。	(迷子
九二五	死者を墓地にマイソウする。	(埋葬
九二六	書類がどこかにマギれ込む。	(紛
九二七	舞台にマクがおりる。	(幕
九二八	経済マサツの緩和を図る。	(摩擦
九二九	手術の前にマスイをかける。	(麻醉
九三〇	人をマドわすな。	(惑
九三一	マボロシの魚を釣り上げた。	(幻
九三二	己にマンシンするな。	(慢心
九三三	世界マンユウの旅。	(漫遊
九三四	洪水でミズビタしになる。	(水浸
九三五	災害をミゼンに防ぐ。	(未然
九三六	前人ミトウの大偉業。	(未到
九三七	話にミヤクラクがない。	(脈絡
九三八	夏山にミリヨクを覚える。	(魅力
九三九	柳田国男はミンゾク学者だ。	(民俗
九四〇	ムジャキな子供の笑い顔。	(無邪気
九四一	ムジョウな人間だ。	(無情
九四二	ムジョウの風は時を選ばず。	(無常
九四三	彼女はたばこ屋の看板ムスメだ。	(娘
九四四	そのムネお伝えください。	(旨
九四五	地元のメイカを届ける。	(銘菓
九四六	メイカイな判断。	(明快
九四七	肝にメイキする。	(銘記
九四八	これで大儀メイブンも立つ。	(名分
九四九	同窓会メイボを作る。	(名簿
九五〇	メイヨある受賞だ。	(名誉
九五一	メイロウ活発な少年だ。	(明朗
九五二	他人にメイワクをかけない。	(迷惑
九五三	メグみの雨が降る。	(恵
九五四	メスイヌを飼う。	(雌犬
九五五	授業料をメンジョされた。	(免除
九五六	メンミツな計画を立てた。	(綿密
九五七	宴の席をモウける。	(設
九五八	金のモウジャにはなりたくない。	(亡者
九五九	モギ試験会場に向かう。	(模擬
九六〇	わがままをモクニンする。	(黙認

九六一	彼女の行動はモハンのだ。	(模範
九六二	モフクを着て出かける。	(喪服
九六三	芸術は自然をモホウする。	(模倣
九六四	祝賀会をモヨオす。	(催
九六五	心のヤサしい子だ。	(優
九六六	人をヤトウ。	(雇
九六七	船が波にユれる。	(揺
九六八	ユウエツ感を覚える。	(優越
九六九	銀行が企業にユウシする。	(融資
九七〇	ユウシユウな成績を修める。	(優秀
九七一	ユウシユウの美を飾る。	(有終
九七二	資金をユウズウする。	(融通
九七三	代議士がユウゼイにまわる。	(遊説
九七四	町に工場をユウチする。	(誘致
九七五	ユウバエの美しい空。	(夕映
九七六	ユウビン局で切手を買う。	(郵便
九七七	ユウフクな家庭に育つた。	(裕福
九七八	執行をユウヨする。	(猶予
九七九	ユウリヨすべき状態だ。	(憂慮
九八〇	実にユカイな話だった。	(愉快
九八一	夏はユカタに限る。	(浴衣
九八二	ユズり合いの精神を持つ。	(讓
九八三	ユメさえ見ない深い眠りだ。	(夢
九八四	ユメジをたどる思いだ。	(夢路
九八五	言葉のユライを説明する。	(由来
九八六	酒にヨウ。	(酔
九八七	ヨイの明星が輝く。	(宵
九八八	ヨウキユウが飲まれた。	(要求
九八九	人権ヨウゴの憲法。	(擁護
九九〇	動物をヨウゴする。	(養護
九九一	募集ヨウコウを読む。	(要項
九九二	発表のヨウシをまとめる。	(要旨
九九三	情けヨウシヤない裁きだ。	(容赦
九九四	鋼材をヨウセツする。	(溶接
九九五	今年弟がヨウチ園に入る。	(幼稚
九九六	農家にヨウトンを勧める。	(養豚
九九七	ヨカを利用して読書する。	(余暇
九九八	銀行にヨキンする。	(預金
九九九	感情をヨクセイする。	(抑制
一〇〇〇	長い間外国にヨクリユウされる。	(抑留

一〇〇一	逮捕者のヨザイを追求する。	(余罪
一〇〇二	ヨジョウ物資を輸出する。	(余剰
一〇〇三	明日は晴天とヨソウされた。	(予想
一〇〇四	平静をヨソオった。	(装
一〇〇五	ヨダンを許さない状態。	(予断
一〇〇六	姉がヨメに行く。	(嫁
一〇〇七	ライヒンが多数参列する。	(来賓
一〇〇八	名画がラクサツされた。	(落札
一〇〇九	建物のラクセイ式がある。	(落成
一〇一〇	結果を聞いてラクタンした。	(落胆
一〇一一	ラクバン事故が起きた。	(落盤
一〇一二	リコ主義な人間だ。	(利己
一〇一三	リジュンを追求する。	(利潤
一〇一四	食糧をリヤクダツする。	(略奪
一〇一五	石狩川のリュウイキは広い。	(流域
一〇一六	リンキ応変な処置を望む。	(臨機
一〇一七	汝のリンジンを愛せよ。	(隣人
一〇一八	リンテン機で新聞を刷る。	(輪転
一〇一九	リンリ観念の薄い人だ。	(倫理
一〇二〇	両者のルイジ点を挙げる。	(類似
一〇二一	ルイセキ赤字に苦しむ。	(累積
一〇二二	ルテンの人生を送る。	(流転
一〇二三	教えを世にルフする。	(流布
一〇二四	ルロウの旅に出る。	(流浪
一〇二五	レイギを重んずる校風。	(礼儀
一〇二六	うがいをレイコウする。	(励行
一〇二七	レイサイ企業を救済する。	(零細
一〇二八	諸国レキホウの旅に出る。	(歴訪
一〇二九	レツカのごとく怒る。	(烈火
一〇三〇	レットウ感に悩まされる。	(劣等
一〇三一	盲目的なレンアイもある。	(恋愛
一〇三二	レンケイして事に当たる。	(連携
一〇三三	面白い小説がレンサイされる。	(連載
一〇三四	レンタイ感を高める。	(連帯
一〇三五	漢詩をロウエイする。	(朗詠
一〇三六	ロウニヤク男女の集まり。	(老若
一〇三七	悪事がロケンした。	(露見
一〇三八	いいワケはしたくない。	(訳
一〇三九	両親の手をワズラわす。	(煩
一〇四〇	背骨がワンキョクしている。	(湾曲

一〇四一． ワンパクな少年だ。
一〇四二． ワンリョクを発揮する。

（ ）

（ ）

腕力 腕白